

AVIENT SPECIALTY INKS

INFINITE FX PROCESS COLORS

INFINITE FX PROCESS COLORS は、テキスタイル・プリント用に鮮明で高輝度のカラーを生成するように設計されています。これらの透き通ったプロセスカラーは、柔らかく印刷しやすく、優れた印刷適性があり、版の裏にインキが溜まりにくく、ドットゲインを抑えた、高生産性のダイレクトウェットオンウェット印刷用に設計されています。

特徴

K2620 INFINITE FX PROCESS MAGENTA K2610 INFINITE FX PROCESS CYAN
K2640 INFINITE FX PROCESS BLACK K2630 INFINITE FX PROCESS YELLOW

- ① 明るい色の生地にプリントするためにデザインされています。
- ② アビエント・ブランドの適切な下地用ホワイトの上に印刷できます。
- ③ ピュアな顔料配合がなされているので、素早くカラーマッチング出来ます。

ご使用のヒント

- Avient が提供する ASI ProSet カラーデータを活用して、テキスタイル用アートを INFINITE FX PROCESS COLORS へと効果的に分版できます。
- Photoshop の CMYK 用プロファイルは、下記アドレスにあります。
<https://www.avientspecialtyinks.com/sites/default/files/2024-04/Avient%20Specialty%20Inks%20ProSet.csf>
- ハイレベルな 4 色プロセス分版手順は、下記 Youtube 動画（英語）をご覧ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=xG2a88pPTeU>
- 印刷前にプラスチックを撈拌します。
- アビエント・スペシャルティインキは、所定の粘度範囲内で性能を発揮するように緻密に設計されています。粘度の変化は最小限になるようにしてください。
- プリント部分はドライクリーニング、漂白剤、アイロンを使用しないで下さい。
- 性能特性を最適化するためには、一貫した高張力のスクリーン版をご使用下さい。
- 生産前に生地への密着テストを行ってください。インキを適切に硬化させないと、洗濯堅牢度が低下したり、接着性が劣ったり、耐久性が低下したりすることがあります。インキのゲル温度と硬化温度は、インキ塗膜に直接温度計を当てて測定し、実際に生産する布地と使用する印刷機にて確認する必要があります。特定の基材に対して正しいインキが選択され、印刷工程が顧客の規格や仕様に適合しているかどうかを判断するのは印刷業者の責任です。

コンプライアンス

- フタル酸エステル系可塑性剤不使用
- 個々のコンプライアンス認証および適合性声明については、
www.avientspecialtyinks.com/services/compliance-support にアクセスしてください。（英語）

エコテックス®エコパスポート取得
OEKO-TEX® ECO PASSPORT
No.21.0.86185

予防措置

※上記の情報は誠意を持って提供されたものであり、顧客の規格や仕様に適合する基材や塗布工程の適合性を確認するためのインキや生地のテストを免除するものではありません。



AVIENT
SPECIALTY
INKS

2024/4/12 作成

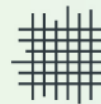
PRODUCT INFORMATION



推奨条件



<生地の種類>
綿 100%、綿混紡、白い布地



<スクリーンメッシュ>
カウント : 300~355 メッシュ/in
テンション : 25~35N/cm²



<スキージ>
硬度 : 70/90/70、70/90
形状 : シャープ
ストローク : 高速



<乳剤>
2 オーバー2
オフコンタクト : 2mm 以上



<フラッシュ温度、硬化温度>
フラッシュ: 予熱したパレット上で 105°C
完全硬化: 160°C



<着色剤>



<助剤>
K2585 INFINITE FX HALFTONE BASE
最大 20%



<保管>
18 ~ 35 °C
直射日光を避けて保存してください。
受領後 1 年以内にご使用ください。



<版洗浄と後始末>
標準的な版フキ溶剤で洗浄可能です。
また、使用しなかったインキは産業廃棄物業者に依頼して廃棄して下さい。



<健康と安全に関して>
サイト内で SDS を入手できます(英語)
www.avient.com/resources/safety-data-sheets
もしくは代理店までお問い合わせ下さい。

Avient は、本書に含まれる情報に関して、その正確性、特定の用途への適合性、またはその情報を使用して得られる、または得られる結果について、いかなる種類の表明、保証、保証も行いません。情報の一部は、小規模な装置を使用した実験室での作業から得られたものであり、大規模な装置で得られる、または取得可能な性能や特性の信頼できる指標を提供しない可能性があります。「典型的」として報告される値、または範囲として記載される値は、最小値または最大値の特性を示していません。特性範囲と最小/最大仕様については、営業担当者にお問い合わせください。加工条件により、材料特性が情報に記載されている値から変化する可能性があります。Avient は、Avient の製品または情報がお客様のプロセスまたは最終用途に適合することを保証するものではありません。お客様には、ご自身の用途における適合性を判断するために本格的な最終製品の性能テストを実施する責任があり、情報の使用および/または製品の使用または取り扱いから生じるすべてのリスクと責任を負います。AVIENT は、明示または黙示を問わず、本情報または本情報によって反映される製品に関して、商品性および特定目的への適合性の黙示保証を含むがこれに限定されない、いかなる保証も行わない。本書は、特許所有者の許可なく特許発明を実施することを許可、推奨、誘導するものではありません。2023年、アビエント社。



タナカケミカル株式会社

TEL. 06-6459-1525
FAX. 06-6459-1526

www.tanaka-chemical.co.jp
office@tanaka-chemical.co.jp